

平成 22 年 7 月 14 日
オリエンタル酵母工業株式会社

オリエンタル酵母工業(株) 総菜工場を新設 ～総菜事業の拡大を目指し供給能力増強へ～

オリエンタル酵母工業(株)(本社:東京都板橋区、社長:中村隆司、資本金:26億17百万円)は、総菜事業を拡大するため、千葉県富里市にある富里工場(マヨネーズ製造)構内に総菜工場を新設することを決定いたしました。

当社のフィリング事業は、総菜と菓子パン用フィリングのフラワーペースト、油脂加工品があります。フィリング事業は、製菓・製パン業界をはじめとした食品業界への企画提案には欠かせない当社の重要なビジネスであり、イースト事業とともに食品部門の収益の柱となっております。

中でも総菜は、当社の主力製品であるカレーフィリングをはじめ、野菜本来の食感を残すことを可能にした総菜フィリング「シャキシヤキシリーズ」のヒットなど、近年販売数量が順調に推移しております。このような背景のもと、このたび総菜新工場を建設することといたしました。

新工場は、新製造設備導入による生産効率の向上、新技術利用による新製品の開発及びトレーサビリティシステム導入等によるより安心・安全な品質の製品供給をコンセプトとしております。新工場建設により供給能力は現在の約2倍となります。また併せて、隣接する富里工場が製造するマヨネーズを利用した製品開発にも注力し、製品ラインナップの充実を目指します。

新工場建設を契機として、お客さまの多様なニーズに応えた新製品の創造による大手ベーカリー、リテールベーカリーへの更なる深耕を行うとともに、ファストフードなどの外食産業での新規ビジネス獲得を目指し総菜事業の強化・拡大を図ってまいります。

現在、総菜の製造は当社連結子会社である(株)パニーデリカ(本社事務所:千葉県八街市、社長:小林孝、資本金:46百万円)が行っており、引き続き同社が製造を担当いたします。

なお、総工費は約15億円を予定しております。

記

■ 新工場建設の計画概要

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 建設地 | 千葉県富里市十倉 |
| 2. 供給能力 | 最大800トン/月 |
| 3. 延床面積 | 4,000㎡ |
| 4. 着工時期 | 平成22年7月 |
| 5. 工場稼働 | 平成24年1月 |



総菜新工場完成予定図

以上